

みえの食バリューチェーン構築事業

機能性食品開発研究プロジェクト

井上 美佐

抄 録

食品産業の分野では、食の持つ機能性に注目が集まっており、健康をテーマにした食の開発がますます加速している。しかし、現実には人口の減少や少子高齢化、生活様式の変化などから水産物の消費は減少しており、低未利用資源、廃棄物問題などが顕在化している。一方で、水産物には比較的高い機能性を持つものが多く、それらの素材供給体制の整備、素材特性の分析調査、加工方法

の開発、機能性を活かした商品開発などの研究・検討を進めることで、未利用資源の活用と水産業の収益性向上が両立する可能性がある。そこで、当該事業では、企業や大学と連携し、未利用海藻に含まれる機能性の探索やそれらを用いた食品や医療品開発に取り組んだ。臨床試験や海藻への機能性成分の含有強化法の検討を加え、次年度以降の商品化を目指す。